

守ろう！素晴らしい対馬の海



対馬を代表するお魚たち。名前を知っていますか？

対馬の海は宝石箱や！

東シナ海から日本海は、
対馬暖流がもたらす豊かな漁場。
その中心に位置する対馬では、
年間を通じてさまざまな海産物が
漁獲されています。

アナゴの水揚げ、日本一。

サザエの水揚げも日本一。

日本一長いと評判なのが鰯浦のヒジキ。

さらに漁港の数も日本一。

テニスの錦織圭選手もオスメのノドグロや、

京料理の定番であるアカアマダイなど

高級食材も水揚げされる対馬の海は、

まさに「宝の海」。

今月は「海の日」にちなんで、

素晴らしい漁場である対馬の海の「魅力」と

その「秘密」をさぐります。

アナゴの水揚げ	853t (平成24年)
サザエの水揚げ	512t (平成24年)
漁港の数	53港 (全国市町村で最多)



イカ博士

対馬の海って
どんなところ？

まず対馬の海の事を
知ることが大切じゃ！



イカ太郎

おしえてくれるのはこの二人
対馬の海のことなら何でも知ってる
「イカ博士」とその助手「イカ太郎」

(答) ①ヒジキ ②サザエ ③ウニ ④アワビ ⑤カジメ ⑥レンコダイ ⑦サバ ⑧ヒラマサ ⑨ブリ ⑩アジ
⑪ケンサキイカ ⑫スルメイカ ⑬クロマグロ ⑭アナゴ ⑮マダイ ⑯タチウオ ⑰アマダイ ⑱アカムツ

対馬は日本の水産資源の心臓部なのじゃ

日本列島と大陸が最も接する「対馬海峡」にあり「対馬暖流」の真ん中にある対馬。地形や海洋などの自然条件が、対馬周辺にたくいまれな好漁場を作っています。そこにはどんな秘密があるのでしょうか。

対馬の海と東シナ海

イカ太郎 こんにちは。博士。対馬の海の「秘密」。たくさん教えてください。

イカ博士 対馬の南西部に広がる東シナ海は、浅い大陸棚で占められ、長江や黄河から栄養分がたつぷり流れ込んでおる。黒潮から枝分かれた対馬暖流が、この栄養分を、対馬へそして日本海へと運んでくれるというわけじゃ。対馬の海は魚にとつては栄養たっぷりのレストランというわけじゃ。

イカ太郎 レストランには魚がたくさん集まるの？

イカ博士 その通りじゃ。東シナ海や対馬の周辺で生まれたイカ・アジ・サバ・イワシ・ブリなどが対馬を通って日本海へ旅していくのじゃが、対馬の海はたくさんの魚の産卵場所であり、たくさん魚が集まる場所なのじゃ。対馬の海が、日本各地の漁場を支えているとも言えるぞ。

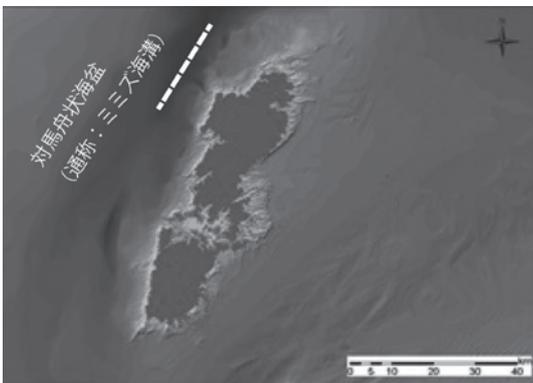
イカ太郎 へえ。対馬の海ってすごいんだね！

対馬の海の素晴らしさ

- ① 対馬の海と東シナ海は栄養たっぷりのレストラン
- ② たくさんの魚の産卵場所
- ③ たくさんの魚が集まる良い漁場
- ④ 浅い海の魚も深い海の魚もいて種類が豊富
- ⑤ 海を豊かにする対馬渦

「ミミズ海溝」？ 対馬渦！

イカ博士 もっとスゴイ秘密があるぞ。対馬の西側には「対馬舟状海盆」という深いところがある。漁師さんたちには「ミミズ海溝」と呼ばれていて、水深が約200mにもなるのじゃが、深海性の魚であるアカ



「対馬渦」は島の位置と対馬暖流の角度が微妙にずれていることで起こるといわれています。



対馬の奇跡の角度によりうまれる渦が美しい～！



ムツなどが住んでいるのじゃ。

イカ太郎 対馬には浅い海の魚と深い海の魚の両方がいて、水揚げされる魚の種類が豊富ってことだね。

イカ博士 そのとおりじゃ！ところで、対馬の東側にも

対馬の東側にもとつておきの秘密があるのじゃが、聞きたいか？

イカ太郎 博士。もつたいぶらずに教えてください。

イカ博士 わかった。わかった！対馬暖流は豆酸の沖で西水道と東水道に分かれて流れて行くのじゃが、

西水道を流れる方は対馬西海岸に沿って北北東に流れるのじゃ。しかし東水道を流れる方は、夏から秋にかけて、反時計回りに渦を作ることがわかっておる。この「対馬渦」は大きくなりながら北東に移動し、比田勝沖合に達した頃には直径数10kmになると数日周期で次から次に渦ができることもある。

イカ太郎 対馬渦のどこがすごいの。

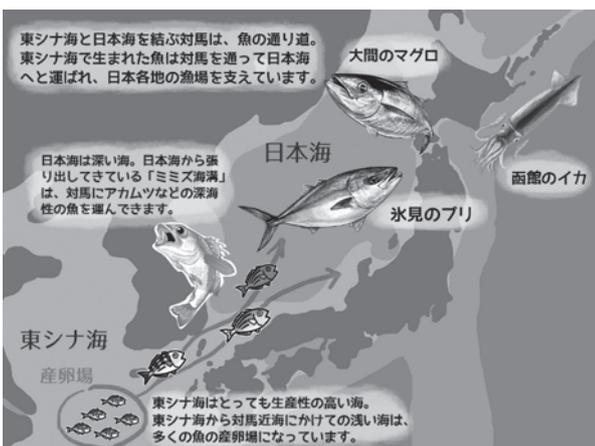
イカ博士 対馬渦が発生する夏から秋にかけては、魚が食べる植物プランクトンが少ない時季なのじゃが、対馬渦が海底から栄養を巻き上げて、植物プランクトンが増える環境を作ってくれるというわけじゃ。

イカ太郎 ということは、食べ物が増えることだね。対馬の海は西も東も

イカ博士 その通りじゃ！イカ太郎。しかし、最近対馬の海でだんだんお魚が獲れなくなってきたことを知ってるか？

イカ太郎 ええっ！博士。どういうことですか？

イカ博士 次は対馬の海のピンチについて説明するのじゃ。



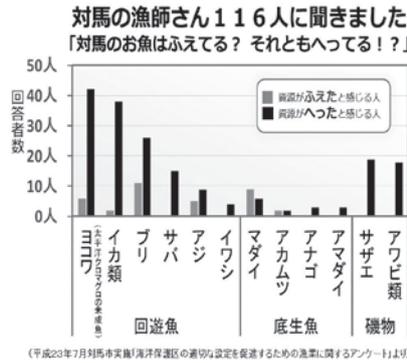
東シナ海と日本海を結ぶ対馬は、魚の通り道。東シナ海で生まれた魚は対馬を通過して日本海へと運ばれ、日本各地の漁場を支えています。

日本海は深い海。日本海から張り出している「ミミズ海溝」は、対馬にアカムツなどの深海性の魚を産んでくれます。

東シナ海はとっても生産性の高い海。東シナ海から対馬近海にかけての浅い海は、多くの魚の産卵場になっています。

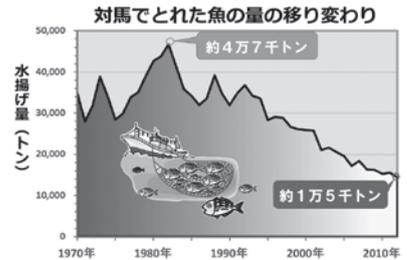
対馬の海に迫る危機!

まずは、漁業者の皆さんの「声」を紹介するぞ。平成23年に行ったアンケートなんじやが、魚の種類毎に資源が減ったか増えたかを聞いておる。



最盛期

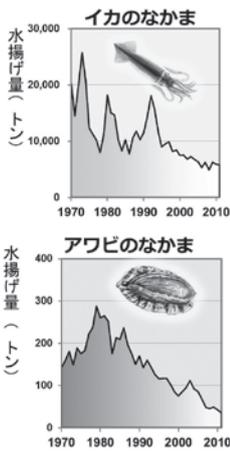
に比べると、イカは5分の1、アワビは6分の1まで落ち込んでいます。全体の水揚げも3分の1まで下がっており、漁師さんの実感が証明されていると言えるのじや。



ピンチの理由とは

博士。どうしてこんなに減っているのかな? 一口に「これだ!」という理由はないが、乱獲による資源の枯渇、漁船の燃料の高騰や、漁師さんの高齢化や後継者不足など社会的要因の他、海水温の上昇や藻場の消失など、海の環境の変化も影響しているのじや。

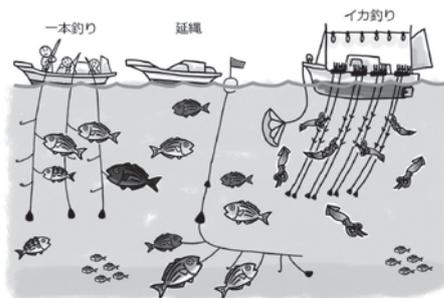
博士。ほとんどの種類で減っていると答えている人が多いのじや。特にヨコワ・イカ・ブリなど、回遊魚が減っていると答えている人が多いのじや。サザエやアワビなどの磯物については、増えていると答えた人はゼロじや。では次に実際の水揚げ量で見てみようかの!



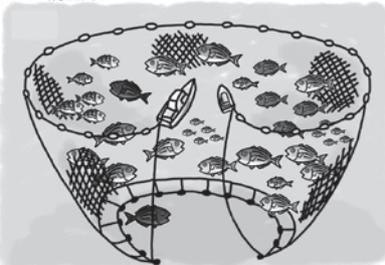
博士。さらに、対馬周辺の漁場は、いろいろな方法で魚を獲っているのじや。地元の漁師さんは、主に一本釣りや延縄、イカ釣りなど小規模漁業が中心じやが、島外からは、大中小型まき網や沖合底びき網などの大型漁業がやってくる。資源が豊富だった頃は、大型漁業と沿岸漁業は共存できたが、

最近では獲れる魚が少なくなってきたため、地元漁業の代表と大型漁業の代表が漁の時期や操業できる範囲について話し合いを行っているのじや。

小規模漁業



まき網漁業



マグロが絶滅危惧種に!

去年、太平洋クロマグロが絶滅危惧種になったというニュースを聞いたけど対馬にも関係があるのかな。

イカ太郎。良いところに気が付いた。対馬の漁師さんも太平洋クロマグロの子ども「ヨコワ」を獲っているのじやが、日本では、30kg未満の未成魚の漁獲量を今年の1月から、2002年から2004年の平均漁獲量の半分に制限している。喜岐と対馬の漁師さんたちは、これだけでは資源保護にならないと、「七里ヶ曾根」と呼ばれる海域で、

30kg以上の親マグロを産卵期の2か月間、禁漁する事を決めたのじや。うに、漁師さんだけでなく、消費者や研究者も一緒になって資源を守らないといけないね。

博士。そのとおりじや。イカ太郎。次は、どうすればお魚が増えるのか資源の保護について紹介するぞ。

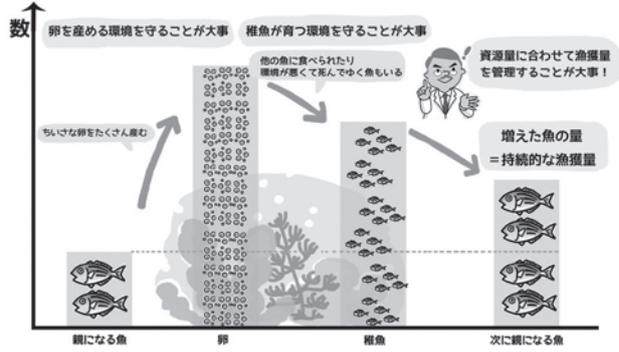


対馬周辺の複雑な境界線 多種多様な関係者が利用しています。

資源を増やす3つのポイント

イカ博士
イカ太郎 魚が増えるためには、3つのポイントがある。

次のグラフをみるのじゃ。



魚の仲間は一度にたくさん卵を産む。例えば、サバは140万個、アナゴは1000万個も産むのじゃ。しかし海の中は弱肉強食。他の魚に食べられたり、環境が悪くて死ぬ者もいる。人が食べられるくらいの大さきになるのはとてもわずかなのじゃ。持続的な漁業のためには、産卵の場所や稚魚が生活する「藻場」を守ったり、増えた魚を全部獲るのではなく、次に親になる魚を残す事が大事。そこでこの3つのポイント

なのじゃ!

- ① 魚が卵を産める環境を守ること。
- ② 稚魚が育つ環境を守ること。
- ③ 資源量に合わせて漁獲量を管理すること。

アカアマダイを守る活動

イカ博士 博士。対馬ではマグロ以外のお魚も保護活動しているそうだけど、どんな活動なの?

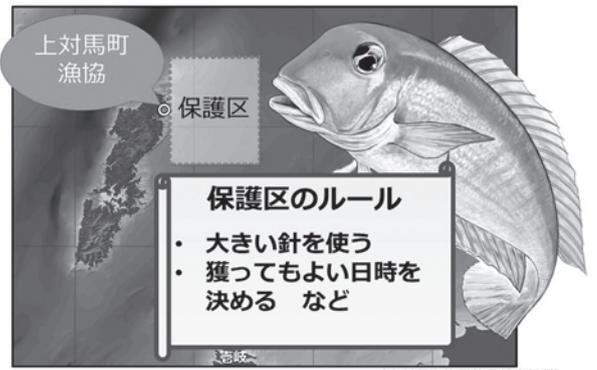
イカ太郎 そうじゃな。いろいろな魚など決めて漁を行っているが、対馬北東海域では上対馬町漁協が中心となって「アカアマダイ」の資源保護について話し合っている。アカアマダイの保護区域を設定し、休漁日や操業時間、使用する釣針の大きさを決めておるのじゃ。

イカ博士 アカアマダイって、見たことないけどどんなお魚なの?

イカ太郎 京都では「ぐじ」とよばれる高級魚じゃ。アカアマダイは海底の砂泥地に巣穴を作って生活、産卵しているの、底びき網漁の影響が大きい。このため、対馬の漁業者は島の底びき網漁業者と資源管理について、話し合いをすすめている。このように棲息域が限られた魚は、話し合いで乱獲を防ぐ事ができるのじゃ。

イカ博士 対馬の海の魚を守るのも、対馬だけではできない事がわかったよ。博士。

対馬のアカアマダイを守る取り組み



(上対馬町漁業協同組合提供)

そして海洋保護区設定へ

イカ博士 対馬では「海洋保護区」といふ考え方を実現しようと思っているのじゃ。話し合っている事を知っているかな?

イカ太郎 「海洋保護区」ってなんだか難しそうだね。

イカ博士 対馬の大切な海を守り、大事な海の資源を子どもや孫の世代に残すために、漁業者や市民、研究者が集まって何ができるのかを話し合っているのじゃ。対馬市が考える海洋保護区とはこうじゃ!

◎漁業を禁止するエリアではありません。

漁業を続けながら海の健康状態をチェックし、必要に応じて適切に管

理していきます。

◎まき網や沖合底引き網の操業を禁止するエリアではありません。

まずは自分たちができる事をしっかりと行い、島の漁業者にも協力を求めながら共に管理していきます。



イカ博士 対馬の海の素晴らしさ。その海がいろんな漁業に利用されてきていること。そしてお魚が獲れなくなってきたことがわかったかな?

イカ太郎 対馬の海のこと。良く知らもつと海やお魚のこと考えてみるよ。

イカ博士 対馬の海洋保護区構想については、DVDになっておるので皆さんにも見てほしいのじゃ。

必見

海洋保護区に関する問い合わせは次のとおりです。

対馬市役所農林水産部水産課

海洋資源保全室

090201536111